

株式会社藤高 新ロゴマーク発表のお知らせ

株式会社藤高 2019年4月3日

タオルの産地「今治」で100年にわたって歩み続け「タオルを究める」を
モットーとする株式会社藤高（本社：愛媛県今治市、代表取締役社長：藤高豊文）は、
この度、創業100周年を迎え、新しいロゴマークを発表いたします。



FUJITAKA
TOWEL

1. 現在の会社コンセプト

1, 「タオルを究める」

藤高タオルは、“技術の藤高”として、
様々な技術革新を通して、タオルの品質向上を追求し続けて来ました。

- ・ 海外の紡績会社と共同開発した藤高タオル専用糸をもっています。
- ・ 今治地方の良質な水をさらに濾過・軟水化して飲用可能な水を使用しています。
- ・ 糸染めから最終商品まで自社で一貫生産し、納期と安心安全を保証します。
- ・ 世界で唯一のフルカラー織物「五彩織り」の特許をもっています。
- ・ 瀬戸内海での海水の排出基準をまもる廃液処理を行うなど環境に優しいメーカーです。

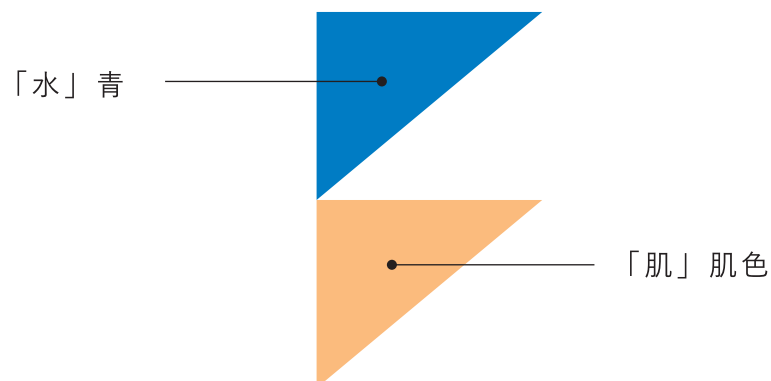
2, 「創業 100 年の総合力」

藤高タオルは、大正 8（1919）年創立、2019 年 4 月で創業 100 年を迎えました。
国内タオルの生産売上 No.1 のタオルメーカーです。

- ・ タオル産地今治に現存するタオルメーカーで、最も歴史のあるメーカーです。
- ・ 様々なニーズに応えるため織機はもちろん、加工機も多くの種類の設備をしています。
- ・ 「tss（トヨタ・ソリューション・システム）」を導入し無駄のない効率的な現場を実現しています。
- ・ 子会社藤高興産株式会社を通じて「八木商店本店資料館」（<http://yagishoten-honten.jp/>）など地域の文化振興にも貢献しています。

2. 新しい CI（コーポレートアイデンティティ）の意味

100 周年を迎え、創業の精神を受け継ぎながら、これからの 100 年に向けて挑戦を続けて
いきたいという想いを込めています。ロゴマークは、タオルを象徴するものとして、
タオルの製造で最もたいせつな（水）とタオルを使われるお客様（肌）をイメージし、
「水」青・「肌」肌色の 2 つのコンセプトカラーをもとにデザインしています。



ごあいさつ

株式会社藤高 代表取締役 藤高 豊文

当社は日本一のタオル産地、今治において100年の歴史を誇るタオルメーカーです。生活に寄り添うデザインを形にする確かな技術をもち、著名ブランドタオルの生産や各種特許出願などで、常にタオル業界を今日までリードして参りました。一方いたずらに「織り技術」を誇ることなく、最終のお客様にご満足いただけるタオル作りをめざしております。

この観点から糸から最終製品に至るまで全て一貫して自社内で管理し、安心と安全を保証しております。また各界のニーズにより短納期と小ロットに即応する設備と生産体制を整えております。

今後とも最高品質タオルをひとりひとりのお客様から企業様からのご要望まで、枚数に関係なく、ご満足いただけるタオルを提供することがメーカーである藤高の使命と考えております。是非手に取ってお試しく下さい。



藤高 豊文 TOYOFUMI FUJITAKA

株式会社藤高五代目社長。1949年愛媛県今治市生まれ。

1973年、神戸大学経営学部卒業後、市場調査社（大阪）入社。1975年に株式会社藤高大阪に入社し、藤高本社、東京事務所を経て、1990年本社及び子会社の社長に就任。2006年～2009年、四国タオル工業組合（現今治タオル工業組合）理事長。今治タオルブランドの確立に尽力。

ブランディングパートナー 株式会社10 柿木原 政広

株式会社藤高は100周年を機に旗を掲げる事にしました。

新しいロゴマークにはFを形どった2つの三角形の旗が風を受けはためいています。

ものづくりの力を信じ、会社として、そして社員ひとりひとりが志を高く持つという意識の旗です。

ブランドカラーとして水の青と肌色の2色を選びました、

肌と水という誰もが体感しているタオルの触感をイメージさせる事で

タオル制作に関わる全ての社員が上質なタオルへのこだわりを共有し

仕事に対しての取り組み方に実感や自主性をプラスしていきたい

という想いが込められています。



柿木原 政広 MASASHIRO KAKINOKIHARA

アートディレクター。1970年広島県生まれ。ドラフトを経て2007年に株式会社10（テン）を設立。

東京ADC会員。主な仕事にsingingAEON、R.O.Uのブランディング、東京国際映画祭、静岡市美術館のCIなどを手掛ける。

2003年日本グラフィックデザイナーズ協会新人賞受賞。NewYork ADC賞、

ONESHOW PENCIL賞、東京ADC賞、GOOD DESIGN賞など受賞多数。

株式会社10 <http://www.10inc.jp/>

株式会社藤高 沿革

1919	「藤高タオル」創立(大正8年)	1994	自動サンプル整経機導入／短納期の深耕 同心染工株式会社糸染プラント完成
1929	「合資会社藤高商店」設立	1996	「上糸消去」特許取得(特許 第3094324) tss(トヨタ・ソリューション・システム)導入
1952	ヨコ織りタオルにて特許取得	2005	世界で初めてのフルカラータオル「五彩織り」開発に成功
1963	今治で初めてタオルケットを生産	2006	「五彩織り」を国立西洋美術館のミュージアムショップで販売
1967	「株式会社藤高」設立	2008	「五彩織り」特許取得(特許 第4085097)
1972	VOSSEN社(ドイツ)と技術提携 業界において初めてライセンス製品を生産開始	2010	島精機製作所織物シミュレーター SDS-ONE 導入
1976	「協同組合フジタカ繊維」設立	2012	五彩織りでものづくり日本大賞経済産業大臣賞受賞
1980	「同心染工株式会社」を系列に加える／一貫生産の完成	2014	エアージェット4台稼働
1991	流通センター完成	2016	自動ヘム縫製機導入／大ロット短納期の実現
1992	CI導入	2018	八木商店本店資料館(今治・波止浜)をオープン 銀座に「藤高ビル」取得 「FUJITAKA TOWEL GINZA」をオープン
1993	本社ビル完成 TQC導入		

株式会社藤高 会社概要

創業	大正8年(1919)
資本金	2,000万円
従業員数	206名
グループ売上	2014年度 38億4,000万円
事業内容	タオル製品の規格・製造・販売
関連会社	同心染工株式会社(糸の染め、晒し、後加工など) FUJITAKA TOWEL GINZA(自社製品販売など)

今治本社

〒794-0026 愛媛県今治市別宮町3丁目5-16
TEL (0898)32-5100 FAX (0898)31-2210

東京事務所

〒104-0061 東京都中央区銀座7丁目12-1 藤高ビル
TEL (03)6226-6050 FAX (03)6226-6051

FUJITAKA TOWEL GINZA

〒104-0061 東京都中央区銀座7丁目12-1 藤高ビル1F
TEL (03)6278-8852

営業時間 11:00～20:00

休 年末年始

* お問い合わせや取材、資料ご希望の方は下記までご連絡ください

FUJITAKA TOWEL GINZA
E-mail:otoiawase@fujitaka.co.jp / TEL:03-6226-6050 / FAX:03-6226-6051